有機･高分子物質専攻　修士論文発表会　プログラム

平成27年2月16日（月）　　**会場：南8号館102号室**

開始時間 終了時間	発表者氏名	司会教員	審査員	論文題目
9:00 9:30	阿部 宏平	安藤　慎治	野島　修一 戸木田　雅利	主鎖型液晶性ポリエステルの両端に架橋セグメントを有する三元ブロック共重合体の昇降温に伴う可逆な伸縮挙動
9:30 10:15	岩田 直人	安藤　慎治	斎藤　礼子 戸木田　雅利 早川　晃鏡 松本　英俊	高分子鎖を高密度に表面グラフトした無機ナノ粒子が形成するフィルムの構造と物性
10:15 10:45	HONG Ling	石曽根　隆	芹澤　武 早川　晃鏡	ポリジメチルシロキサンと水溶性ポリメタクリル酸エステルセグメントを有する両親媒性ブロック共重合体の合成と特性解析
10:45 11:15	大石 陽香	石曽根　隆	大塚　英幸 早川　晃鏡	エキソメチレン炭化水素モノマー類のアニオン重合
11:15 11:45	大貫 俊	石曽根　隆	高田　十志和 手塚　育志	ジイソプロペニルベンゼン類のアニオン重合
11:45 12:15	研井 孝太	石曽根　隆	高田　十志和 芹澤　武	アリリデン基を有する炭化水素モノマーのアニオン重合
13:00 13:30	中村 太亮	石曽根　隆	手塚　育志 大塚　英幸	1,3-デヒドロアダマンタン類の自発的共重合による交互共重合体の合成
13:30 14:00	日吉 淳也	川内　進	森　健彦 松本　英俊	一重項ジラジカル性を示すジラジカロイドの理論的研究
14:00 14:30	棗田 貴文	川内　進	高田　十志和 石曽根　隆	二酸化炭素のジシランによる還元反応の理論的研究
14:30 15:00	服部 将也	川内　進	古屋　秀峰 戸木田　雅利	非ディスク状分子が示すディスコチック液晶相の分子動力学シミュレーション
15:00 15:30	中村 沙季	川内　進	高田　十志和 石曽根　隆	Ru(0)触媒による共役ジエンとスチレンのクロスカップリング反応の機構解明
15:30 16:00	張 葉函	小西　玄一	バッハ･マーティン 川内　進	分子プローブおよび有機レーザーの開発を指向した蛍光色素の合成と物性評価
16:00 16:30	金原 俊史	斎藤　礼子	高田　十志和 大塚　英幸	パーヒドポリシラザンを用いたコアシェル型微粒子とシリカ中空粒子の合成に関する研究
16:30 17:15	李 周妍	斎藤　礼子	高田　十志和 大塚　英幸 小西　玄一 戸木田　雅利	パーヒドロポリシラザンを用いたポリベンゾオキサジン-シリカナノ複合体の合成及び反応メカニズムの解明
17:15 18:00	住吉 鈴鹿	斎藤　礼子	高田　十志和 芹澤　武 大塚　英幸 小西　玄一	ポリジビニルベンゼンゲルコア-ポリアクリル酸コロナ型微粒子の合成と疎水性粒子分散剤への応用

平成27年2月16日（月）　　会場：南8号館623号室

開始時間 終了時間	発表者氏名	司会教員	審査員	論文題目
9:00 9:30	上原 みちる	森川 淳子	石川　謙 塩谷　正俊	シッフ塩基の液晶相における構造変化と熱拡散率
9:30 10:00	中澤 俊也	森川 淳子	森　健彦 塩谷　正俊	温度波熱分析法(TWA法）を用いた低温域における熱拡散率測定
10:00 10:30	西村 朋洋	森川 淳子	塩谷　正俊 浅井　茂雄	圧着式交流法を用いた熱伝導率測定に関する検討
10:30 11:00	倉田 浩平	森 健彦	石川　謙 早水　裕平	BEDT-TTFとTaF6-から成る有機伝道体の構造と物性
11:00 11:30	Pitayatanakul Oratai	森 健彦	道信　剛志 松本　英俊	Ambipolar Organic Field-Effect Transistors Based on Indigo Derivatives (インジゴ誘導体を用いたアンバイポーラ有機電界効果トランジスタ)
11:30 12:00	伊藤 匡輝	石川 謙	大内　幸雄 戸木田　雅利	液晶分子の界面での振る舞いに関する研究
12:00 12:30	横山 昌憲	石川 謙	森　健彦 松本　英俊	カラムナー相・双連続キュービック相の液晶構造と正孔移動特性
13:00 13:30	林 界	塩谷 正俊	森川　淳子 鞠谷　雄士	炭素繊維の到達可能強度及び複合材料における強度発現に関する研究
13:30 14:00	森岡 優介	塩谷 正俊	森川　淳子 鞠谷　雄士	高分子複合材料及び液晶高分子のアブレシブ摩耗に関する研究
14:00 14:45	川合 康矢	鞠谷 雄士	森川　淳子 扇澤　敏明 塩谷　正俊 浅井　茂雄	ポリプロピレンブレンド繊維の結晶化・融解挙動に及ぼす立体規則性が異なる2成分間の相互作用効果
14:45 15:15	高田 裕貴	鞠谷 雄士	扇澤　敏明 森川　淳子	ガラス転移温度近傍での非晶フィルムの多段伸長・緩和過程における応力−光学挙動解析
15:15 15:45	森岡 英樹	鞠谷 雄士	浅井　茂雄 塩谷　正俊	複合紡糸および熱処理による高速紡糸新規結晶性ポリシクロオレフィン繊維の構造制御
15:45 16:15	青柳 晃太朗	松本 英俊	森　健彦 石川　謙	キノキサリンイミド骨格を有する新規D−A−D型有機半導体材料の合成と塗布型有機薄膜太陽電池への応用
16:15 17:00	斉藤 慶考	松本 英俊	鞠谷　雄士 森　健彦 塩谷　正俊 早川　晃鏡	二酸化マンガン・カーボンナノファイバー複合電極の作製と電気化学キャパシタへの応用
17:00 17:45	飯嶋 広大	森 健彦	大内　幸雄 森川　淳子 バッハ・マーティン 腰原　伸也	低分子n型、アンバイポーラ型有機電界効果トランジスタ材料の開発
17:45 18:15	田中 雄貴	早川 晃鏡	柿本　雅明 石曽根　隆	フッ素含有ポリマーを一成分とするブロック共重合体による高分子多孔膜の創製

平成27年2月17日（火）　　**会場：南8号館102号室**

開始時間 終了時間	発表者氏名	司会教員	審査員	論文題目
9:00 9:30	浅田 昌也	芹澤　武	大塚　英幸 斎藤　礼子	ネオジムイオンに結合するペプチドの探索と吸着剤としての機能評価
9:30 10:00	加藤 麻里	芹澤　武	高田　十志和 石曽根　隆	酵素重合により調製したセルロースナノシートが示す加水分解活性
10:00 10:30	福田 広輝	芹澤　武	石曽根　隆 斎藤　礼子	ポリプロピレンオキシドに結合するペプチドの特性評価とハイブリッド材料への展開
10:30 11:15	家高 佑輔	芹澤　武	高田　十志和 大塚　英幸 小西　玄一 早川　晃鏡	多相系セルロース構造体のワンポット酵素合成と機能化
11:15 11:45	長嶋 将毅	高田十志和	斎藤　礼子 川内　進	環状Pd触媒を用いた効率的高分子反応のメカニズム
11:45 12:15	松浦 一生	高田十志和	石曽根　隆 手塚　育志	分子不斉ロタキサンを側鎖に持つ高分子の合成と不斉場の評価
13:00 13:30	文字山 峻輔	高田十志和	大塚　英幸 道信　剛志	機能性脂肪族ニトリルオキシドの合成と応用
13:30 14:15	大澤 俊	野島　修一	石曽根　隆 大塚　英幸 川内　進 古屋　秀峰	結晶性鎖を含むABC星形3元ブロック共重合体の合成と結晶化高次構造
14:15 14:45	野田 紘志	バッハ・マーティン	大内　幸雄 早水　裕平	単一分子分光法を用いた高分子薄膜の膜厚方向のダイナミクス解析
14:45 15:15	侯 碩峰	バッハ・マーティン	森　健彦 石川　謙	単一分子分光法による赤色発光有機EL素子のナノスケール発光評価
15:15 16:00	鈴木 優輝	古屋　秀峰	野島　修一 扇澤　敏明 塩谷　正俊 戸木田　雅利	固相におけるポリ（β –p–メチルベンジル L–アスパルテート）の主鎖らせん反転と異常相転移
16:00 16:30	関澤 健太	古屋　秀峰	扇澤　敏明 戸木田　雅利	エステル交換反応による表面グラフト化ポリアスパルテート薄膜の側鎖修飾と機能性発現

平成27年2月17日（火）　　**会場：南8号館623号室**

開始時間 終了時間	発表者氏名	司会教員	審査員	論文題目
9:00 9:30	磯田 盛夫	早水 裕平	バッハ・マーティン 松本　英俊	2次元層状材料上におけるペプチド自己組織化の熱力学的解析
9:30 10:00	深田 拓人	早水 裕平	森　健彦 道信　剛志	2次元材料上において安定な単分子膜を形成する新規光架橋性ペプチドの開発
10:00 10:30	小清水 昇	戸木田雅利	野島　修一 道信　剛志	種々の側鎖を有するシンジオタクチックポリメチレンのサーモトロピック液晶
10:30 11:00	澤山 雄貴	戸木田雅利	古屋　秀峰 川内　進	ポリ(γ －ベンジルグルタメート)溶液が形成する極性液晶とゲル構造
11:00 11:30	高橋 千春	戸木田雅利	野島　修一 塩谷　正俊	ビフェノールとアルキルジカルボン酸からなる主鎖型ポリエステルの液晶構造，長周期構造と融解挙動
11:30 12:00	上原 史也	野島　修一	古屋　秀峰 戸木田　雅利	フェニルシンナメートをメソゲン基とした二重体液晶の液晶相挙動
12:00 12:30	中村 祐貴	野島　修一	石川　謙 戸木田　雅利	低分子液晶/高分子混合系の相分離挙動
13:00 13:30	吉井 守	柿本 雅明	扇澤　敏明 早川　晃鏡	末端に長鎖アルキル基を導入したハイパーブランチポリアミドに関する研究
13:30 14:00	種橋 達也	手塚 育志	柿本　雅明 道信　剛志	ポリペプチドを模倣した直鎖状反応性高分子の合成および選択的折りたたみの検討
14:00 14:30	柳生 左京	手塚 育志	高田　十志和 早川　晃鏡	クマリン基およびアントラセン基を有するテレケリクスの外部刺激による可逆的トポロジー変換の検討
14:30 15:00	島 浩之	早川 晃鏡	柿本　雅明 道信　剛志	方形状超微細化工を指向したブロック共重合体リソブラフィ材料の開発
15:00 15:30	和田 はるな	手塚 育志	大塚　英幸 石曽根　隆	周期的三官能性の環状高分子の合成および多環縮合型高分子構築への応用
15:30 16:15	Wang Yang	道信 剛志	柿本　雅明 森　健彦 早川　晃鏡 松本　英俊	[1,2,5]Chalcogenazolo[3,4-f]benzo[2,1,3]thiadiazole and [1,2,5]Chalcogenazolo[3,4-f]benzo[1,2,3]triazole-Based π－Conjugated Polymers: Synthesis,Characterization,and Application in Polymer Thin Film Transistors
16:15 17:00	須藤 優	柿本 雅明	手塚　育志 芹澤　武 高田　十志和 早川　晃鏡	ハイパーブランチポリマーを利用した温度応答性細胞培養基材の創製